

大会名称: **第6回全国障害者スポーツ大会(のじぎく兵庫大会)**  
**車椅子バスケットボール競技**

開催場所: **グリーンアリーナ神戸Aコート**

試合区分: **No. 321 車椅子 準決勝**

主審: **増竹 昇**

期 日: **2006(H18)年10月15日(日)**

副審: **西村 太一**

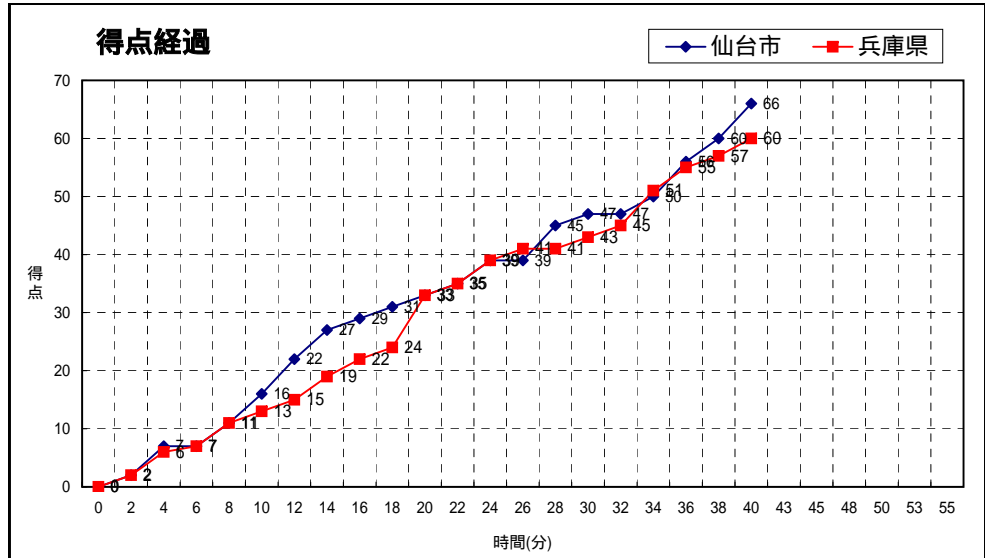
開始時間: **11:45**

副審: **孫 得健**

終了時間: **1:15**

仙台市						66						60						兵庫県					
						16 -st1-	13																
						17 -2nd-	20																
						14 -3rd-	10																
						19 -4th-	17																
						-OT1-																	
						-OT2-																	
						-OT3-																	
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F								
4	*	東海林 和幸	8	0	4	0	1	4	*	坂本 智	10	0	4	2	4								
5		高橋 浩則	12	0	6	0	4	5		村上 司	11	0	4	3	3								
7		大槻 智志	-	-	-	-	-	6	*	松田 日出男	1	0	0	1	2								
10	*	向後 寄夫	3	1	0	0	1	7	*	黒木 新吾	28	0	11	6	4								
11	*	藤井 新悟	8	0	4	0	2	8		島田 貴之	-	-	-	-	-								
12	*	中澤 正人	5	0	2	1	5	9		尾野 隆広	-	-	-	-	-								
14		萩原 哲也	-	-	-	-	-	10		井上 順	4	0	2	0	1								
15	*	藤本 怜央	30	0	10	10	4	11		前田 高豪	-	-	-	-	-								
								12	*	河石 功	4	0	2	0	3								
								13		川畑 洋	-	-	-	-	-								
								14	*	福田 順一	2	0	1	0	3								
								15		田中 淳	-	-	-	-	-								
コーチ 岩佐 義明								コーチ 新井 基宏															
合計			66	1	26	11	17	合計			60	0	24	12	20								

S: スターター    PTS: ポイント    3P: 3ポイントシュート    2P: 2ポイントシュート    FT: フリースロー    F: ファール



**ゲームレポート**

第1ピリオド、両チームともにインサイドを固め厳しいディフェンスを見せる。仙台市は#5藤本のミドルシュートで先制するも、すぐさま兵庫県も#4坂本が連続ポイント。両チームともエースの得点に気持ちよくスタートを切る。兵庫県は#12河石、#7黒木、#14福田の素早いパスからの連携プレイにより加点。一方、仙台市も巧みなスクリーンプレイで#11藤井が得点し、互角の戦いのまま、16-13仙台市の3点リードで第1ピリオドを終了する。

第2ピリオド、仙台市はディフェンスの激しさが増していく。兵庫県は相手のプレッシャーに対し、ミスが続く。仙台市は相手のミスに対し、確実なスクリーンプレイでノーマークを作り得点する。残り6分仙台市はスクリーンプレイをおとりに、#11藤井からリング下の#5高橋にパスが通り得点する。仙台市のリードが9点になり、たまたま兵庫県はタイムアウトを取る。その後、落ち着きを取り戻した兵庫県は粘りを見せ、終了間際に#7黒木がバックシュートを決める。33-33の同点で前半を終える。

第3ピリオドに入っても、前半同様の緊迫感のある一進一退の攻防が続く。残り5分、兵庫県は#7黒木から#10井上へのバックドアが決まる。仙台市も#4東海林のミドルシュートで応酬する。残り3分、仙台市はリバウンドで活躍を見せていた#12中澤がファウルアウトとなり、苦しい状況に追い込まれるが、なんとかしのぎ47-43と仙台市の4点リードで第4ピリオドへ。

第4ピリオド、兵庫県は#5村上、#7黒木が4本連続でシュートを決め、一気に逆転に成功する。仙台市も大事な場面で#10向後が3Pシュートを決め、試合の行方は混沌としてくる。白熱した戦いに、会場もヒートアップ。1点差の攻防に大歓声が響く。残り1分30秒仙台市#10向後のシュートが決まり、リードを5点に上げる。兵庫県も#4坂本が意地のシュートを決める。その後も、兵庫県はファウルゲームで粘るものの及ばず、66-60で仙台市が逃げ切り決勝に駒を進めた。

担当者: 山村 孝史(兵庫県バスケットボール協会)

(財)日本障害者スポーツ協会